

広島県聴覚障害者センターだより



Hiroshima Chokaku Center

広島県聴覚障害者センター

〒734-0007 広島市南区皆実町1丁目6-29

電話：082-254-0085

FAX：082-254-0087

メール：minami@hiro-chokaku.jp

ホームページ： hiro-chokaku.jp

No.21 2019(平成31)年3月1日発行 (毎月1日発行)



災害に備える。できることから。



2月10日に福山市民参画センターで「広島県の手話通訳問題を考える集会」が開かれました。当日は7本のレポートの発表がありましたが、その内4本が災害対策関連でした。

広島県聴覚障害者センターも、「広島県聴覚障害者センターの現状と課題」を発表しましたが、センターの災害対策を中心とした内容になりました。

2月17日には第2回広島県聴覚障害者災害対策本部会が開かれました。これは、広島県聴覚障害者センターが中心となって当事者団体と支援者団体に呼びかけたものです。9団体の出席があり、広島県障害者支援課の出席もありました。

広島県聴覚障害者センターの予算枠に防災関連の枠はありません。しかし、他のセンターに災害対策を聞いてみますと、

- 帰宅困難者キットをしておく。
- 当事者団体や支援者団体から備蓄品の寄付がある。

○防災学習会を開催し、参加費を全額非常食の更新にあてる。防災学習会では期限切れ間近の非常食を参加者に配付している。

○通訳者養成講座の講師へのペットボトル支給として水をまとめ買いしておく。

○災害用ビブスなどを毎年少しずつ買いためておく。

○消耗品等の予算が年度末に余ったら、防災関連の物を買っておく。

と、それぞれのセンターで工夫されています。広島県聴覚障害者センターでも、できることから少しずつしていかなければなりません。

(松岡)

